



医療法人
団仲会

奥島病院



おくじま通信

Vol. 9

2012年
10月

〈理念〉・最善をつくす信頼ある病院 ・献身と寛容の心で行う医療と介護

「埋蔵文化財包蔵地」って何？

7月26日(木)付けの愛媛新聞3面の、当院増築工事現場は「埋蔵文化財包蔵地未指定」だった事が記事として掲載されていたので、読まれた皆さんは“ビックリ”されたと思いますので、顛末を報告致します。

25日(水)は外来午後休診でしたが、4時から打ち合わせがあるので、病院にいた所、「愛媛新聞記者が来ていて、面会を希望している」との事でした。お会いして話を聞くと、「現在掘削している場所は、河野氏当主館跡地の可能性がある。2002年の電車道路拡幅工事の際、“溝”が発見されているので、間違いない。県・市の教育委員会文化財課が、“包蔵地”と指定していないことは、“行政の怠慢である”」更に、「貴院側には何の落ち度もない。法的問題はない。」「是非、記事として新聞に掲載したいので、了解して欲しい」との事でしたので、了解しました。勿論、4月から工事は開始しているのに何で今更・・・とか、建築確認・許可も頂いているし、厚労省の補助金事業だし・・・と様々な質疑応答をした結果、記事にすることを了承致しました。

翌26日(木)愛媛新聞見出しを見てビックリ①1面に今日の紙面「河野氏遺構想定土地“調査なく掘削”②3面に“松山の病院 工事で掘削”・・・(小さく)県・市教委 包蔵地指定せず③“第一級文化財か 破壊も”④保護行政 予算・職員不足、と当院にとっては首を傾げたくなる見出しが躍っています。更に、27日(金)には、県・市教委きょう調査、28日(土)では、“溝？遺構の一部確認”県教委“精査必要”との見出しでした。この見出しだけしか読まない人にとっては、まるで、当院が重要文化財を“勝手に”掘削して、破壊していると感じてしまうのではないのでしょうか。

調査に入る前に、県・市教育委員会の方々が来られ、当院に対して陳謝されました。

幸い、工事はほぼ順調に推移しており、鉄骨がそびえて建って来ると、その姿に身震います。来年には、増築棟は完成し、厨房・手術室が一新され26年～27年間までには耐震補強工事も終了し、見違えるような建物に生まれ変わります。この記事をきっかけに、周辺住民の方々だけではなく、松山市民の方々にも興味を持って見られているのではないのでしょうか。外観は綺麗になったけど、中身は？と言われないう。恥じない病院に、皆さんとともに作り上げていきましょう。



7月27日(金)の調査風景

魚つかみ取り大会

毎年、道後公園で行われております魚つかみ取りをご紹介します。道後地区での行事ですので当院も最大限の協力をさせていただいております。

今年も、当院の職員ファミリーが多数参加させていただきました。魚を始めて見た子、触れた子も多く、怖くて触れないお子さんもありましたが時間が経つにつれて触れるようになっていく様子で、子供の成長を垣間見る事ができました。

また、来年も開催予定との事ですので参加したことない方もお子さんと一緒に参加してみたいかたがでしょうか。



奥島くるみんサークル(OKS)発足

■くるみんとは？

「次世代育成支援対策推進委員会」に基づき、一定条件を満たした企業を子育てサポート企業として認定し、次世代認定マーク(愛称:くるみんマーク)の使用を厚生労働省から許可が下ります。



そこで、我々が奥島病院はくるみんマークを取得しました。そして、その理念に賛同したメンバーが集結し、奥島くるみんサークル(親しみを込めてOKSと呼んでください笑)が発足されました！

今後は家族で行くおすすめスポットの紹介(公園や公共施設、自然スポットなど)や、保育園・幼稚園情報の掲載など様々な情報を載せていこうと思っております。また将来的には、託児所の造設や職員の子どもへ入園祝いを贈呈するなど活動案がどんどんできてまいります。

今後のOKSの活動に目が離せません。



■奥島くるみんサークル(OKS)の活動風景

奥島病院テニス部 発足

奥島病院のテニス部の紹介をしたいと思います。

メンバーは、未経験者～現役の人、他の部と掛け持ちでやってる人など様々です。活動は、できれば週一回が目標らしいですがそこまでは活動できていません(^_^; 今のところは、まだ試合に出られるレベルではないので練習だけですが、試合出られるようにするのが目標です！！

職員旅行

台風より強かった？ウーマンパワー編

今年の職員旅行先陣を切って参加しました。大型台風15号が接近するなか三津港よりフェリー乗船、風もなく波穏やかな瀬戸の海を渡り柳井港へ着岸しました。船中、熟女たち(おばさんパワー)はおしゃべりで時間を忘れ、若者は早起きを取り返すべく熟睡・・・と、後のスケジュールに備えて時間を過ごしたようです。バスガイドさんから、山口県は歴代総理8名を輩出して日本一だと聞き、輩出0の愛媛県人の私はちょっと悔しかったりもしつつ一路下関に到着。降り始めた雨と海峡からの風を避けつつ昼食後、唐戸市場へ直行。海産物の安さに財布のひもも緩みつつも、初日なので買い物ができない残念な思いで市場を後にし、海峡館へ移動したのは私だけではなかったようです。

海峡館では、かわいいイルカやアシカのショーに癒され楽しい時間を過ごしたと思います。その後も、台風の影響を大きく受けることもなく旅館に到着しました。旅館では宴会の後に待っていた「おかみ劇場」に感銘を受けることになります。おかみは旅館の再建のため自らの芸？を磨き、お客に見せることで話題となり集客してきたと聞きました。芸の内容は別として、プロ根性の据わった演芸パフォーマンスに魅せられて時間を忘れ楽しみました。70歳前にして網タイツとレオタード姿が忘れられません。心地よい時間を過ごしたせいか、最接近した台風の激しい雨の音や風の音は子守唄になったようです。

翌日は台風一過の快晴に恵まれ秋芳サファリ・秋芳洞・錦帯橋と観光地巡りを終え無事岐路につきました。圧倒的女性多数の職員旅行、ウーマンパワーで台風を寄せ付けなかったのかな！？など思いつつ来年の旅行に思いを馳せています。3歳から60ウン歳まで参加者の年齢層が広く、皆が満足する旅行なんて大変ですが、いつも企画、お世話していただく皆様、なにより経営陣の皆様に感謝いたします。さあ・・・次は忘年会ですね・・・。



★★ 奥島病院 野球部 だより ★★

8月に野球部で恒例化？(まだ2回目だが)になりそうなBBQをしてきました。シーズンも終了し勝率5割とそこそこな成績でしたので部員のためのBBQでしたが楽しくできました。BBQを食べたあとはプールにて、いい年したおっさん連中がはしゃいでいる光景はなかなか・・・。
また、来年も開催できればと思っています。応援宜しくお願いします。

子宮頸がん予防ワクチン

平成24年7月10日に愛媛新聞にて日浦先生の「子宮頸がん予防ワクチン」についての記事が掲載されました。今回は、その内容を少しですがご紹介させていただきます。

子宮頸がんは、定期的な健診による「二次予防」が非常に効果的です。それに加え、予防ワクチンを接種することで「一次予防」も可能になってきました。ワクチン接種と定期健診の両方を普及させることで、**子宮頸がん**を防ぐことが期待できます。

子宮頸がんの原因は、「ヒトパピローマウイルス(HPV)」の持続感染ですが、喫煙などの二次的要因も重要です。このウイルスはごくありふれたもので、100種類以上の型があり、高リスク型と呼ばれる15種類が子宮頸がんの発症に関与しています。それ以外では尖圭コンジローマの原因となる低リスク型(6、11型)が知られています。

予防ワクチンは、抗体によってHPV感染を防ぐのが目的で、その抗体価は長時間持続するといわれています。あくまで**予防の為**で、**すでに感染していたり、「前がん病変」や「癌」を治療する効果はありません**。それらを考えると、**性交未経験の10代前半に接種することが極めて効果的**と言えます。

国の「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業」が2012年度末まで延長され、中学1年～高校1年の女子を対象に公費助成されています。厚生労働省は13年度以降も事実上無料の定期接種にする方向で調整しています。あくまで任意接種であるため、医師から効果や副作用を聞いたうえで、本人と保護者が決定することになります。

個人負担の場合、1回約1万5千円の接種を半年間で3回接種しなくてはなりません。公費助成がなくワクチンを接種していない若年世代を、どうするのかも大きな問題になりそうです。

子宮頸がん予防ワクチンとは？

日本では高リスク型HPV「16、18型」の感染予防に効果のある2価ワクチンと、「6、11、16、18型」の感染予防に効果のある4価ワクチンの2種類が認可されています。ワクチンは遺伝子工学的に作られたウイルス粒子(VLP)で、このVLPにはウイルスDNAは含まれていないので接種による感染はありません。副作用として注射部位の痛みや腫れ、頭痛などの報告があります。予防効果を十分に得るには、同じ種類のワクチンを6カ月間に3回接種する必要があります。接種費用は計3回で約4万5千円になります。